垂水市立垂水中央中学校

学校だより 校訓「創造」「感動」「鍛錬」

令和3年度 第3号(6月23日発行) 校長 亀山 浩一

肝属地区中学校総合体育大会

6月15日(火)~17日(木)に肝属地区中学校総合体育大会(地区総体)が行われました。昨年は、新型コロナウイルスの影響を受け、地区総体や県総体が行われませんでしたので、2年ぶりの開催になりました。6月8日(火)には、推戴式が行われました。各部からの決意は・・・

水泳:優勝を目指す。男子ソフトテニス:みんなで声を出して優勝を目指す。 剣道:今年は4人で出場できるので前回大会を超えたい。女子ソフトテニス:優

勝を目指し、少しでも長くこの仲間と部活動を続けたい。女子バドミントン:フット

ワークのスピードを意識して試合に臨む。女子バレー:練習の成果を発揮し、やり切って大会を終えたい。男子バレー:やってきたことをすべて発揮したい。野球:お世話になった人への感謝を胸に全力で臨む。サッカー部:生活面でも技術面でも指導されてきたことを発揮し、ベストを尽くす。卓球部:最後まであきらめず悔いのないようにプレーしたい。

どの部活動の主将も熱い思いを語ってくれました。大相撲5月場所、千秋楽で決定戦に勝って優勝した大関「照ノ富士」がインタビューで、「土俵では、やってきたことを信じるだけ」と語っていまし

た。私からは、「大会当日は、緊張したりお腹が痛くなったりすることも考えらます。今までやってきたこと信じて、発表する場 "発表会"と思って、笑顔で頑張ってきてほしい」とエールを送りました。

地区総体の結果は次のとおりですが、全員、精一杯試合に臨んでいました。この大会で引退する3年生は、心からお疲れ様でした。3年間、続けてきたことは、凄いこと素晴らしいことです。次の大会を目指す生徒や1,2年生は、新しい物語・歴史を創っていってほしいです。









日	曜	7月の主な行事
$5\sim6$	月~火	集団宿泊学習
8	木	学校専門部会
9	土	学年弁論大会
15	木	体育大会学年練習
16	金	SOSの出し方教
20	火	終業式 推戴式
23~8/8	金~日	東京オリンピック

表彰

肝属地区中学校総合体育大会

男子ソフトテニス(県総体出場)

団体の部 Aパート第1位 Bパート第1位 個人の部 第2位 山本真太朗・船間康希

第3位 美坂瑛人·深見皐雅 第4位 菅井春樹·肝付翔星

女子ソフトテニス(県総体出場)

団体の部 Aパート第2位

個人の部 第1位 肝付瑛凜・美坂葵 第3位 帖佐琴葉・厚地陽菜 第4位 鎌田優茉・森山夢彩 第7位 安藤彩葉・川畑心花

男子卓球 (県総体出場)

団体の部 第3位

サッカー

第4位

県中学校春季学年別水泳大会(R3.6.13)

3年男子100mバタフライ 第3位 岩切瑠吾 3年男子400m自由形 第3位 岩切瑠吾







